

帯広西病院の言語聴覚士を紹介します！

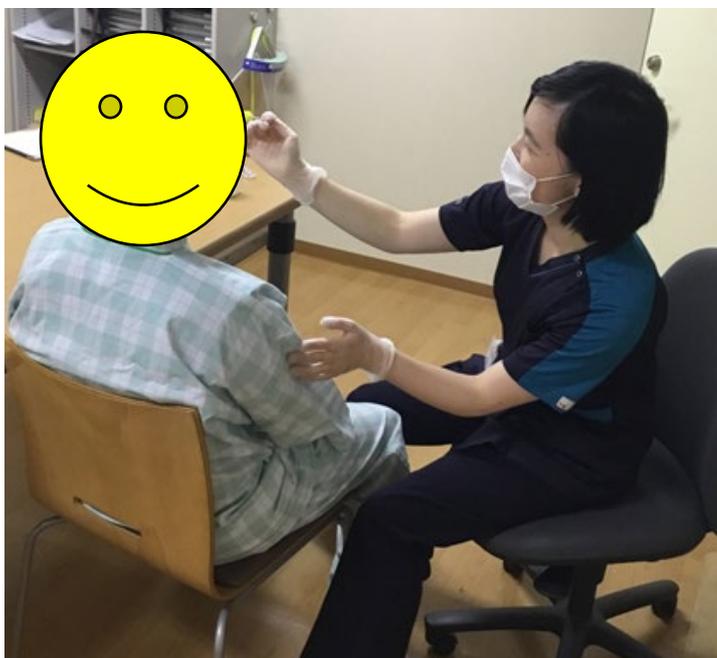


言語聴覚療法

- ・令和4年6月現在3名のSTが在籍しています。少人数ではありますが、PTやOTと協力して業務にあたっています。
- ・最新のWAIS-IVを中心に失語症に対してはSLTAやWAB、注意障害に対しては仮名拾いやTMT等様々な高次脳機能障害に対応可能です。

多職種連携

- ・摂食嚥下障害のある方が安全に食事をできるように、看護師やケアワーカーなど病棟職員と密に連携を取っています。
- ・リハビリスタッフ間でも移乗方法の指導やコミュニケーション方法の伝達など、患者様の在宅復帰へ向けて切れ目ない支援を行えるよう頻りに情報交換を行っています。



勉強会

- ・1か月に1度法人内のSTで手技の伝達講習や症例検討などを行い、就職後も知識のアップデートや手技の向上のための勉強ができます。
- ・1人では難しい症例も先輩達と一緒に介入しアドバイスをもらい、様々な視点を持つことができます。